

中間支援活動助成(創設)事業実績報告

団体名	一般社団法人 みくもや	代表者名	代表理事 大福 総平
事業名	若者に特化した中間支援事業UxCampus（ユークャンパス）（2年目）		

< 事業実施実績 >

	相談業務 延べ回数/団体数	ネットワークの構 築・情報提供 件数	人材育成 (講座開設等) 延べ参加人数/回数	書類作成 指導 件数	その他 調査研究等 件数	支援・指 導・連携 件数
R4 実績	23	55	-	5	-	2
R5 計画	20	50	-	5	-	2
R5 実績	20	77	2	12	-	2

< 効果と成果 >

学生等の若者と街の交流拠点をつくる構想は以前から検討していたが、今年度はそれを長田神社前エリアで具体的に進められたことが成果だと考える。当該エリアで検討を始めたきっかけは、みくもやのHPを見た大家さんからの連絡であり、その方も若者向けの分野に関心を持っていたため大きな後押しとなった。より具体的な検討段階では、長田区役所地域協働課からサポートを受けて、近隣地域で活動する団体と繋がる機会も得た。このような過程を経て、2月には外国人留学生や地域でボランティア活動を行う方々との交流イベントにも関わることができた。これらを通じて様々なプレイヤーと協力・連携する基盤を整えることができたため、次年度はより一層積極的に活動を進める。

< 連携と協働の成果 >

- ・公益財団法人ひょうごコミュニティ財団には、「ひょうご中間支援団体ネットワーク」をはじめとした様々な場面で新たな団体との出会い（ネットワーキング機会）の支援を受けた。
- ・神戸市（特に長田区役所地域協働課）とは、上述した交流拠点づくりの検討段階から様々な助言や地域団体等の紹介など多数の支援を受けた。

< 今後の展望 >

上述した交流拠点プロジェクトは空き家活用という文脈でもあるため、ハード面・ソフト面どちらも着手する必要がある。ハード面では様々な人達が立ち寄りやすい空間づくりの設計及び什器や事務用品などの備品設備等を用意する。ソフト面では学生等の参画を促すためのプロジェクトコーディネートを進める。そのためにもこれまで培ってきた各種団体との連携や企画調整を行う。また、交流拠点の立地的な性質上、半径1キロ圏内にいるステークホルダーとの関係構築を進める一方で、物理的な距離を超えて「個」で繋がるネットワークを活かした若者と地域の協働プロジェクトも検討していきたい。

< 収支決算書 >

(収入)

項 目	金 額 (円)
中間支援活動助成金	500,000
自己資金	20,591
合計	520,591

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金 (円)
直接 経費	相談員人件費	150,000	150,000
	広告宣伝費	110,000	110,000
	旅費交通費	81,150	81,000
	ボランティア謝金	9,000	9,000
	小 計	350,150	350,000
間接経費 (一般管理費)		170,441	150,000
合 計		520,591	500,000